

イアマスこどもだいがく
フィールドレコーディングワークショップ

おおがきのおと

2026.10.26 (日曜)

場所：大垣公園周辺

※ 大垣市役所会議室 2-1でオリエンテーションを実施後に
大垣公園に移動

午前の部 9:30—12:00

午後の部 14:30—16:30

- 各回2時間半・内容は同じです
- 雨天決行 但し台風の場合11月1日(土)に延期

ワークショップ概要

耳をすましながら大垣のまちを探索し、そこにひそむ音を収録するフィールドレコーディング・ワークショップです。収集した音をもとに、2025年の「おおがきのおと」を記録する音の地図を作成します。完成した地図は、後日大垣市役所1階に展示され、来場者は地図上の各場所に対応する音を実際に聴くことができます。

受講料 500円

対象 市内の小学1年生—小学6年生
※ 保護者同伴可

定員 毎回10名(抽選)

持ち物 飲み物

申込方法



10月15日(水)17時までに
市HP「大垣市電子申請サービス」
から申込み



みみをすまして、まちを探検！ 大垣のまちにひそむ音を集め、 2025年の「おおがきのおと」を記録します

大垣の音の世界をたんけんするワークショップです。
いつも聞いている音も、マイクで録ってヘッドフォンで聴くと、
「あれ？ こんな音だったの？」と、新しい発見が待っています。

目ではなく耳をつかって、
ふだん聞きのがしている音やできごとを見つけてみましょう。
みんなが見つけた「おおがきのおと」をあつめて、
音の地図をつくります。

きっと、いつもとちがう大垣のまちに出会えるはず。
音の世界に入って、
音から広がるふしぎをいっしょに見つけに楽しもう！

プログラム

① オリエンテーション

「みみをすます体操」とレコーダーやヘッドフォンの使い方について説明します。

② AR(拡張現実)体験

AR技術を使って不思議な音の世界を体験します。

③ 周辺の散策・録音

大垣公園の周辺を歩いて音を集めます。

④ 音の地図作成

集めた音を使って音の地図をつくります。

⑤ 成果発表

音の地図をみながら「おおがきのおと」を聞きま
す。

ワークショップ講師



ウエヤマトモコ

音響作家、サウンドエンジニア

<https://asyl.quest>

<https://www.mimijima.net>

情報科学芸術大学院大学(IAMAS)メディア表現研究課修了

株式会社 asyl 代表取締役、愛知県立芸術大学メディア映像専攻スタジオ職員

世の中に潜んでいる音と人の関係を探求し、サウンドインスタレーション、フィールドレコーディング、ワークショップ、映画などのサウンドプロダクションを手掛ける。近年作品や録音に、「空宙博F-4機体搬入記録映像制作」(2023/企画制作/岐阜かかみがはら航空宇宙博物館)、「港まちまち音(ね)に浮かぶ」(2023/港まちづくり協議会)、茂木綾子監督「フィシスの波文」(2024)、峯利子監督「ゆっくりあるく」(2024)、「じぶん、まる! いっぽのはなし」(2023)ヴェルナー・ペンツェル+茂木綾子監督『幸福は日々の中に』(2016)、池田泰教監督『3Portraits & June Night』(2012)などがある。

イアマスこどもだいがくについて

情報科学芸術大学院大学[IAMAS](通称イアマス)では、芸術や科学といった領域を越えた新しい「もの」や「こと」を創造する研究、教育を行っています。この理念を小学生向けに展開し、いわゆる図画工作や科学実験といった枠組みを超えた思想や発想の育成を目指して、2017年から大垣市と連携してユニークなワークショップを展開しています。



主催
お問い合わせ
協力

大垣市
0584-47-8249 (大垣市情報企画課)
情報科学芸術大学院大学

一法務省人権啓発キャッチコピー
「誰か」のことじゃない。

